

国語①	今週の学習	学年末テスト	できたら チェック	
	今週の宿題	●音読（自由音読。これまでに学習したページから選んで読みましょう。） ●日記 ●視写プリント1まい（手本を見て、ていねいに写しましょう。）		
	来週の学習	熟語の意味（P92、93）		
国語②	今週の学習	学年末テスト	できたら チェック	
	今週の宿題	次週の漢字テスト練習（連絡票の裏）		
	来週の学習	4年生の新出漢字（働・実・貸・治・芸・量）		
算数	今週の学習	学年末テスト	できたら チェック	
	今週の宿題	算数ドリル（下）33・34		
	来週の学習	直方体と立方体（P91～95）		
理科 (選択)	今週の学習	学年末テスト	できたら チェック	
	今週の宿題	なし		
	来週の学習	季節と生き物 一年をふり返って		
社会 (選択)	今週の学習	学年末テスト	できたら チェック	
	今週の宿題	教科書p143～147の音読と語句ノート、ドリルの王様P71～74		
	来週の学習	教科書p143～147		
お知らせ	・本日、来年度の「選択教科 希望調査用紙」を配布しました。再来週（27日）が提出締切となります。ご記入の上、お子様に持たせていただきますよう、よろしくお願いいたします。			
音読の宿題	おうちの人に聞いてもらって、読み終わったら書いてもらいましょう。1日1回を目標に！			
	読んだところ	回数	最高!!◎ いいね!○ がんばろう△ 声の大きさ 読むはやさ 気持ち	おうちの人の サイン
土				
日				
月				
火				
水				
木				
金				

西大和学園補習校四年
漢字テストはんい

31

2月6日
配布
2月20日
テスト

先週6日に学習した
漢字です。

①

しあわれ ねが
幸せを願う

②

せんきょ けっか
選挙の結果

③

きゅうきゅうしゃ とお
救急車が通る

④

さいてい きおん
最低気温

⑤

とお むかし やくそく
遠い昔の約束

⑥

て しょうどく
手を消毒する

⑦

れい あ
例を挙げる

⑧

はな たば か
花束を買う

⑨

ひく こえ うた
低い声で歌う

⑩

いのち すく
命を救う

西大和学園補習校四年
漢字テスト

名前

①

しあわせ を ねがう

②

せんきょ の けっか

③

きゅうきゅうしゃ が とおる

④

さいてい きおん

⑤

とおい むかしの やくそく

⑥

て を しょうどく する

⑦

れい を あげる

⑧

はな たば を かう

⑨

ひくい こえ で うたう

⑩

いのち を すくう



2016年2月13日

新5～9年生の保護者の皆様

西大和学園補習校
校長 西川 勝行

選択授業教科の希望調査

梅花の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校教育に対しましてご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、来年度を迎えるにあたり選択授業教科に関する「希望調査」をおこないますので、裏面の各選択授業教科の内容をよくご覧いただき、下記調査用紙を2月27日（土）までに学級担任までご提出ください。

尚、授業日数が限られている補習校の特性上、できるかぎりスムーズに教科の決定を行いたいと思
います。また、新年度が始まりましたら、選択猶予期間を終えた学年途中での選択教科の変更はでき
ませんのでご理解の程、宜しく願い申し上げます。お子様とよくご相談の上、ご提出ください。

詳しくは裏面の「選択授業教科決定までの流れ」をご参照ください。

選択授業に関するご質問は、パロスパーデス校舎 阿部までお願いします。
(310-325-7040 ロミタ校事務室)

----- 切り取り -----

選択教科の希望調査について

理科	社会	体育

※上記から希望される教科に一つ〇をお付けください。

() 年 () 組 児童氏名 _____

本年度の学年クラス

保護者サイン _____

※選択授業教科決定までの流れ

	日時	週	行事等	選択授業教科決定までの流れ
2015 年度	2/13	14 週		選択教科の希望調査用紙 配付
	2/20	15 週		
	2/27	16 週		選択教科の希望調査用紙 提出締め切り
	3/5	17 週		
	3/12	18 週	パロスバーデス校舎卒業式	
	3/19	19 週	2015 年度修了式	
2016 年度		1 週	2016 年度入学式・始業式	選択教科開始 (選択教科変更願 配付)
		2 週	通常授業開始	選択教科確定
		3 週		

各選択教科の授業内容

理科

日本の教科書を使用した理科の授業を行います。小学校では当該学年の理科の教科書の内容を中心に学びます。中学部では3年間を通して、各年、第1分野、第2分野の内容を分野ごとに学びます。(生物・化学・物理分野は3年間で順に行い、1年間通して行われます。地学分野は毎年少しずつ取り組み、3年間に分割して終わらせます。2016年度：化学、2017年度：物理、2018年度：生物の予定。)

科学的思考力及び、科学分野に関する語彙力の向上を目指します。また、日本に帰国する予定がある児童・生徒が日本の学習に少しでも追いつけるように取り組みます。

体育

日本の体育(ラジオ体操、跳び箱、体力測定、球技 など)を通して体力の増強を図ります。また、集団行動などを通し、規律ある生活態度も養うよう取り組みます。

社会

日本の教科書を使用した社会の授業を行います。小学校では当該学年の社会の教科書の内容を中心に学びます。中学部では3年間を通して地理、歴史、公民の内容を学びます。(地理、歴史、公民を3年間で順に行い、1年間通して行われます。2016年度：歴史、2017年度：公民、2018年度：地理の予定。)

日本の文化のルーツである地理、歴史、公民を学ぶことで日本文化に対する理解を深めます。また、社会的事象に対する語彙(新聞の読みなどにも大きく関係)を育みます。日本に帰国する予定がある児童・生徒が日本の学習に少しでも追いつけるよう取り組みます。

<重要>

選択教科の時間は週1時間となります。上記の選択授業から1時間選択をします。

(国語1、国語2、算数(数学) + 選択授業)

1 次の□の中に当てはまる字を、下の「」から選んで書きましょう。(各10点)

① □ が軽い□言ってはいけないことを言ってしまうこと

② □ から火が出る□頭を強くぶつけた時などに受ける感覚のこと

③ □ をなでおろす□安心してほっとする様子

④ □ がぼろになる□歩き続けて、足がつかれること

⑤ □ が切れる□頭の回転が速く、てきばきと事を行うこと

⑥ □ を□□仲間に加わったり、その事に関係すること

口 かた
首 ね
手 ね
耳 ね
頭 ね
目 ね

2 次の各文の、つなぎ言葉の使い言葉が正しい方に○をつけましょう。(各10点)

① () とても努力した。だから、成功することができた。

() とても努力した。しかし、成功することができた。

② () 三時間歩いた。でも、ゴールが見えなかった。

() 三時間歩いた。だから、ゴールが見えなかった

3 次の () の中に当てはまるつなぎ言葉を、下の「」から選んで書きましょう。(各10点)

① 夜おそくまで勉強した。()

()、合かくできなかつた。

② かれは天才であり、()

()、努力家でもあつた。

また ところで
しかし だから

漢字を書きましよう。一線の言葉は、漢字と読みがなで書きましよう。

答を

① なか
[] 間。

② おく
一 [] 円。

③ まっ
[] の木。

④ きょう
[] 力する。

⑤ 十人 [] い
上。

⑥ [] ふ
愚議。

⑦ 山 [] みやく
。

⑧ 三 [] ちよう
円。

⑨ 夕こ [] はん
。

⑩ [] し
合。

⑪ 直 [] けい
。

⑫ ちろう
[] 人。

⑬ 勝 [] り
。

⑭ さ
[] がつく。

⑮ 食 [] き
。

⑯ 残 [] ねん
。

⑰ 右 [] がわ
。

⑱ [] き
望。

⑲ ゆう [] びん
物。

⑳ 力 [] し
。

㉑ [] まご
と遊ぶ。

㉒ [] りよう
理。

㉓ 印 [] さつ
。

㉔ [] ちよ
金。

㉕ 十七世 [] き
。

㉖ [] と
力。

㉗ 表 [] さつ
。

㉘ [] ひ
用。

㉙ 機 [] かい
化。

㉚ [] まん
月。

㉛ 山の天 [] こう
。

㉜ 新 [] がた
の草。

㉝ [] はた
をあげる。

㉞ [] こう
空会社。

㉟ 投 [] ひよう
する。

㊱ 号 [] れい
。

㊲ [] えい
ゆう。

㊳ 外交 [] かん
。

㊴ 日 [] か
。

㊵ 家の [] かい
道。

㊶ ()
土がかたまる。

㊷ ()
用事をつたえる

㊸ ()
本をかりる。

㊹ ()
茅がよるこぶ。

㊺ ()
雨がつづく。

㊻ ()
味がかわる。

㊼ ()
しずかな場所。

㊽ ()
えだがおれる。

㊾ ()
息をこらす。

㊿ ()
犬をつれる。

⑩ 変わり方調べ

4年 組 番
名前

① 1辺が1cmの正方形のあつ紙を、下の図のように1列にならべます。

(各10枚)



1こ 2こ 3こ

① 正方形の数が1このとき、まわりの長さは何cmですか。

cm

② 正方形の数が2このとき、まわりの長さは何cmですか。

cm

③ 正方形の数とまわりの長さを、下の表にまどめます。あてはまる数を書きましよう。

正方形の数(こ)	1	2	3	4	5
まわりの長さ(cm)					

④ 正方形の数を□こ、まわりの長さを○cmとして、□と○の関係を表式にましよう。

式

⑤ 正方形の数が20このとき、まわりの長さは何cmになりますか。

式

答え

⑪ 小数のかけ算とわり算

4年 組 番
名前

① 計算をましよう。わり算は、わりきれぬまでましよう。

① 1.2×8

① 2.4×3

② 0.24×3

③ 0.7×4.0

③ $56 \div 8 = 7$ をもとにして、次の商を求めましよう。

① $5.6 \div 8$

② $0.56 \div 8$

⑤ $6.24 \div 7$

④ 33.6mのリボンがあります。このリボンから4mのリボンは何本とれますか。また、何mあまりまいますか。

⑦ $4 \overline{) 27.2}$

式

⑧ $5 \overline{) 0.6}$

答え

⑨ $16 \overline{) 179.2}$

⑤ たてが14m、横が21mの長方形形をした畑があります。横の長さは、たての長さの何倍ですか。

式

答え

2

ぬあては100の位の数の小数×(連続)の計算ができます。

12. 小数のかげ算とわり算 □□59

秘密した日 月 日 点

ぬあてはわりきれぬまで計算したり、黄をがいぬで求めたりできる。

12. 小数のかげ算とわり算 □□69~70

秘密した日 月 日 点

31 ② 小数のわり算

かけ算をしましょう。

① $2.38 \times \square\square\square\square$

② $3.85 \times \square\square\square\square$

③ $5.64 \times \square\square\square\square$

ヒント
積の小数点は、どこにうてはよいか考えよう。

④ 1.27×3

⑤ 8.03×9

⑥ 0.46×2

⑦ 3.15×8

⑧ 1.72×94

⑨ 7.03×45

394×6=2364をもとにして、次の積を求めましょう。

⑩ 3.94×6

右の4まいのカードを□にあてはめて、
小数のかげ算をつくりましょう。

① ② ③ ④

0	0	0	0
×	×	×	×
0.50			

31

わりきれぬまで計算しましょう。

① $6 \overline{) 9.0}$

② $4 \overline{) 15}$

③ $5 \overline{) 2.9}$

ヒント

① 9を9.0と考えると、わり算を続けよう。

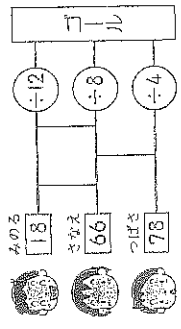
商は四捨五入して、上から2けたのがい数で求めましょう。

④ $7 \overline{) 19}$

⑤ $18 \overline{) 98.7}$

右に向かって読み、上下に違があれば必ず曲がります。

ゴールで、いちばん大きい数になるのはどれですか。



各5点

各5点

()

13 分数 各5点x13

② 次のまちがつている計算を、ゆきさんは正しく計算しました。
□にはあてはまる数を、()にはあてはまることを書きましよう。

$\frac{5}{7} + \frac{6}{7} = \frac{11}{14}$

(ゆきさんの考え)

$\frac{5}{7}$ は、□が5こ分です。

$\frac{6}{7}$ は、□が6こ分です。

$\frac{5}{7} + \frac{6}{7}$ は、□が5+6で

□こ分になるので、答は、

□となります。

分母が同じ分数のたし算、ひき算では、()はそのままして、()をたしたりひいたりします。

① ひろきさんは、 $2\frac{2}{5}$ を仮分数になおす方法を下のよように考えました。
□にはあてはまる数を書きましよう。

(ひろきさんの考え)

$\frac{1}{5}$ の□こ分が1だから、

2は、 $\frac{\square}{5}$ と表せます。

$2\frac{2}{5} = 2 + \frac{\square}{5}$

$= \frac{\square}{5} + \frac{\square}{5}$

このことから、

$2\frac{2}{5}$ は、 $\frac{\square}{5}$ になります。

14 分数 各5点x13

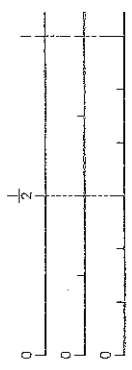
④ □にはあてはまる不等号を書きましよう。(各5点)

① $\frac{2}{7}$ □ $\frac{2}{9}$

② $1\frac{2}{5}$ □ $\frac{9}{5}$

⑤ □にはあてはまる数を書きましよう。(各5点)

$\frac{1}{2} = \frac{\text{①}}{4} = \frac{\text{②}}{3}$



⑥ 計算をしましよう。(各5点)

① $\frac{4}{7} + \frac{5}{7}$

② $1\frac{3}{8} + 4\frac{2}{8}$

③ $\frac{3}{5} + 2\frac{4}{5}$

④ $1\frac{4}{9}$ □ $\frac{4}{9}$

⑤ $\frac{5}{6} - 1\frac{1}{6}$

⑥ $2\frac{1}{4} - \frac{3}{4}$

① 下の数直線を見て答えましよう。(各5点)



① ア, イ, ウのめもりが表す分数を書きましよう。

ア □ □ □

② $1\frac{5}{6}$ を表すめもりに↑をかきましよう。

③ 次の帯分数を、仮分数が整数になおしましよう。(各5点)

① $\frac{7}{2}$ □ □ □ □

② $\frac{9}{3}$ □ □ □ □

③ $1\frac{2}{5}$ □ □ □ □

④ $2\frac{5}{8}$ □ □ □ □

③ 次の帯分数を、仮分数になおしましよう。(各5点)

① $1\frac{4}{7}$ □ □ □ □

② $3\frac{1}{3}$ □ □ □ □

「分数」の学習をふりかえってみましよう。

あなたにはあてはまる記号を()に書きましよう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかつた。

- ① 進んで学習できたか。() 4点
- ② いろいろなやり方でチャレンジできたか。() 4点
- ③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。() 3点

① □に□の中の数字をあてはめて、筆算を完成させましょう。
それぞれの数字は、1回だけ使うことができます。

①

$$\begin{array}{r} \square 1.\square \\ \times \quad \square 9 \\ \hline 19\square 3 \\ 13\square 2 \\ \hline 1\square 9\square 3 \end{array}$$

0 2 4 5 6
7 7

②

$$\begin{array}{r} \square.8 \\ \times \square 3 \\ \hline 26\square \\ 7\square 2 \\ \hline \square 1\square \square \end{array}$$

4 4 8 8 8
9 9

③

$$\begin{array}{r} 6.\square 4 \\ \times \quad \square \square \\ \hline \square \square 4 \\ 2\square \square 2 \\ \hline 2\square \square.9 4 \end{array}$$

0 0 1 2 3
6 7 7 8

④

$$\begin{array}{r} \square \square \\ \square \square \square \\ \hline 4 \\ \hline 12 \\ 12 \\ \hline 0 \end{array}$$

1 2 3 4 5

⑤

$$\begin{array}{r} \square \square \\ \square \square \square \\ \hline 15 \\ \hline 18 \\ 18 \\ \hline 0 \end{array}$$

1 3 5 6 6
8

⑥

$$\begin{array}{r} 0.\square \square \square \\ 12 \overline{) \square.6 \square} \\ \underline{3\square} \\ \square 0 2 \\ \underline{\square 6} \\ 6\square \\ \underline{60} \\ 0 \end{array}$$

0 1 2 3 4
5 6 8 9

② □に数字をあてはめて、筆算を完成させましょう。

①

$$\begin{array}{r} 8.\square \square \\ \times \quad 64 \\ \hline \square 50\square \\ 525\square \\ \hline \square 6\square.\square \square \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} \square \square \square \\ \square \square \square \\ \hline 6 \\ \hline \square \\ 3 \\ \hline \square \square \\ 15 \\ \hline 2 \end{array}$$

どこから数字をあてはめて
いけばいいかな。



筆算の中のそれぞれの計算を、
ぎゃくに考えていくと、
予想しやすいよ。



補習校小学部4年 社会 学年末テスト

年 組 氏名

1 次のグラフを見て、問いに答えなさい。

〈火事の原因〉

(2013年 合計61件)

放火 14件	たき火 9件	たばこ 7件	ストーブ 4件	その他 27件
-----------	-----------	-----------	------------	------------

(千葉県八千代市資料)

(1) 火事の原因を、多い順に2つ書きなさい。

() ()

(2) 1年間で火事は何件ありますか。

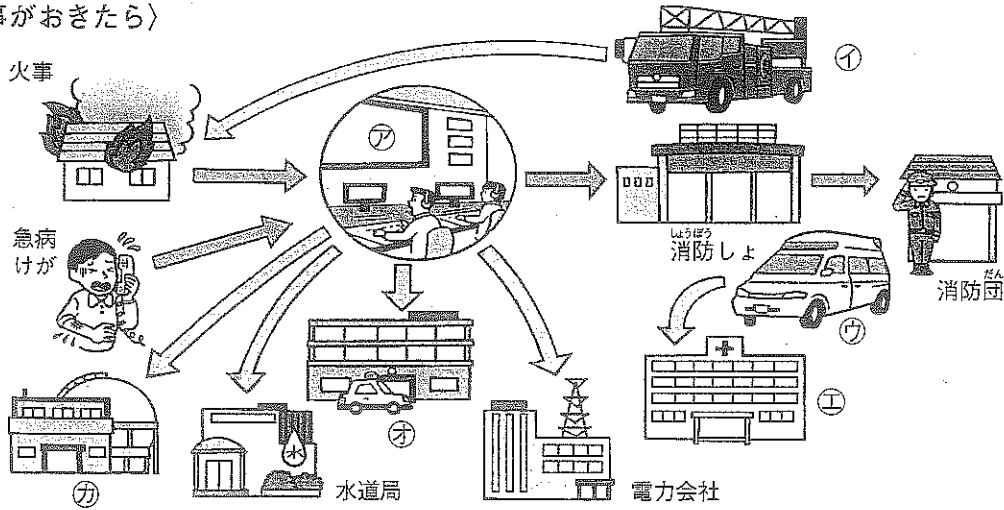
()

(3) こんろは、主に何をするときに使いますか。

()

2 次の絵を見て、①～⑥の説明にあてはまるものを㉑～㉖からえらんで、()に書きなさい。

〈火事がおきたら〉



①()火事の通ほうを受け、消防しよなどへ連らくする。

②()火事の消火にあたる。

③()火事現場からけが人を病院へ運ぶ。

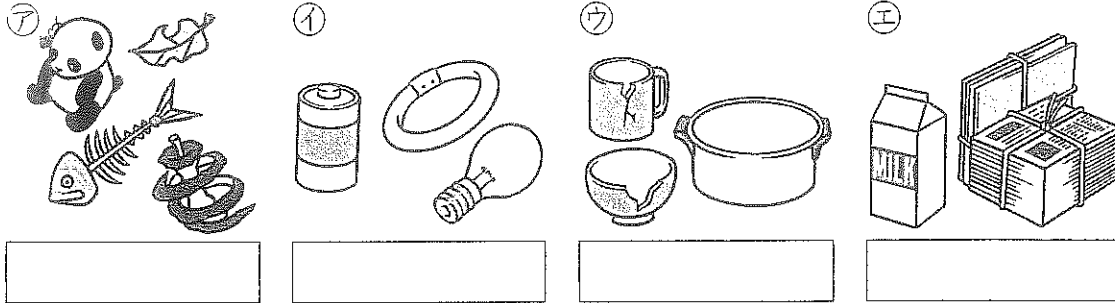
④()火事現場近くのガスを止める。

⑤()救急車で運ばれてきたけが人の手当てをする。

⑥()火事現場で交通整理をする。

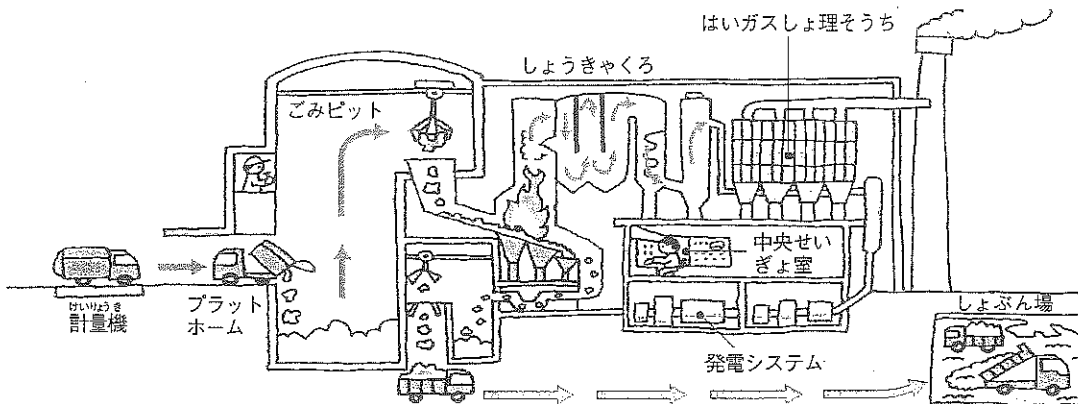
年 組 氏名

3 下のア～エのごみの種類を、 からえらんで に書きなさい。



しげんごみ ^{ゆうがい}有害ごみ もえるごみ もえないごみ

4 絵を見て、(1)から(6)にあてはまることばを からえらんで () に書きなさい。

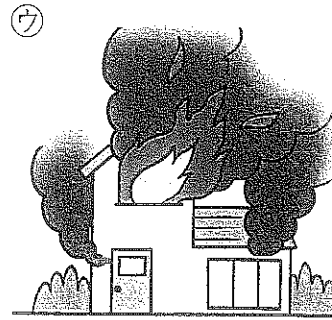
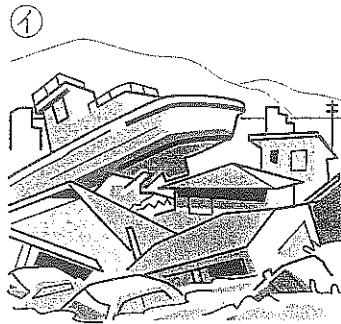
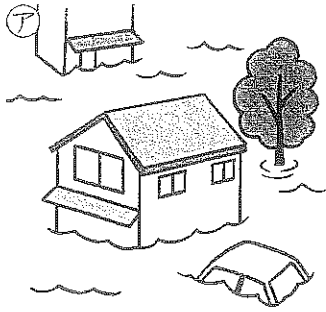


- (1) しゅう集車で運んできたごみの量をはかる。 ()
- (2) 体に害のあるものを取りのぞいてきれいにする。 ()
- (3) コンピューターで工場を管理する。 ()
- (4) ごみをもやしたときに出る熱で、発電をする。 ()
- (5) 運ばれてきたごみをためておく。 ()
- (6) ごみを高い温度でもやす。 ()

しょうきゃくろ ごみピット 中央せいぎょ室 計量機
 発電システム はいガスしょ理そうち

年 組 氏名

5 ア～ウのさい^{がい}害の名前を [] からえらんで [] に書きなさい。



[]

[]

[]

火事 つ波 こう水 地しん

ウは川などの水があふれることによって、①は地しんによって引きおこされるよ。



読んでおぼえよう

6 こう水について、()にあてはまることばを [] からえらんで書きなさい。

- 台風がきたり、(①) がふったりすると、川や池の水があふれ出し、家が水につかったり、がけくずれがおこったりする。
- (②) は、川の近くなどの低い^{ひく}土地にあるので、こう水になると、いねがたおれるなどのひ害が出る。
- 川の水があふれ、こう水のひ害が出るのをふせぐために、川の両ぎしに(③) をつくっている。
- 川の近くの低い土地に住む人々^{ひとびと}は、こう水にそなえて、(④) をもっていた。
- こう水によるひ害をふせぐために、昔から、ていぼうを(⑤) するなどの努力^{どりよく}をしている。

舟 田 高く 大雨 ていぼう

年 組 氏名

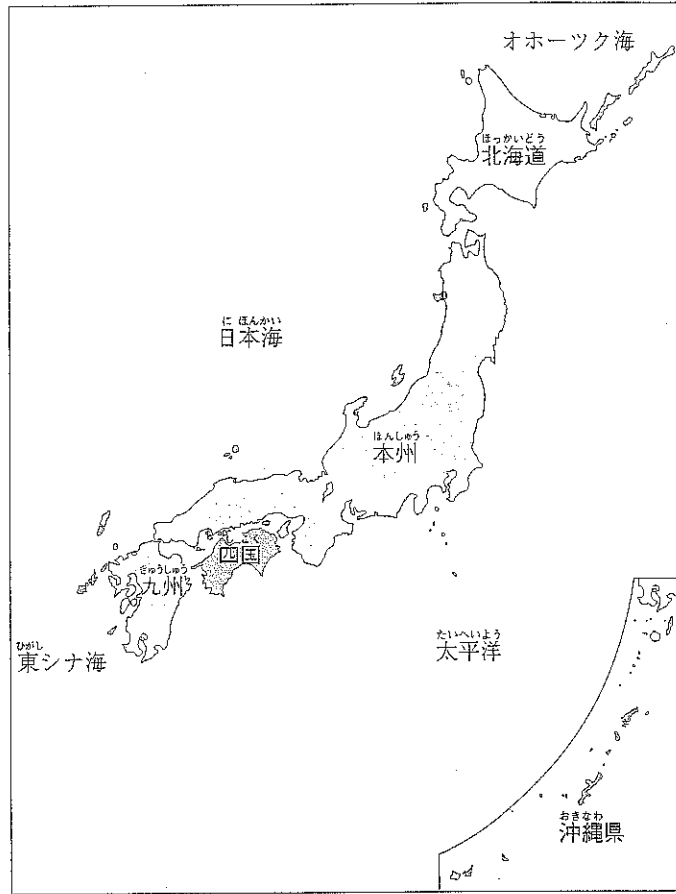
7 右の日本の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 日本は、大きな4つの島と小さなたくさんの島でなりたっています。大きな4つの島の名前を書きなさい。

- ①()
- ②()
- ③()
- ④()

(2) 日本をかこんでいる4つの海の名前を書きなさい。

- ①()
- ②()
- ③()
- ④()



読んでおぼえよう

8 次の文の()にあてはまることばを□からえらんで書きなさい。

- 日本は、(①)つの大きな島と7000近くの小さな島でなりたっている。
- 日本をとりまく海の中で、(②)は、世界でいちばん広い海である。

太平洋	日本海	3	4
-----	-----	---	---

年 組 氏名

9 右の日本の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(i) 次の文の都道府県はどこですか。あてはまるものを [] からえらんで () に書きなさい。

① 日本の首都。

()

② 本州で、いちばん北にあり、りんごの産地。

()

③ 太平洋に面し、富士山や伊豆半島がある。

()

④ 日本一大きな湖がある。

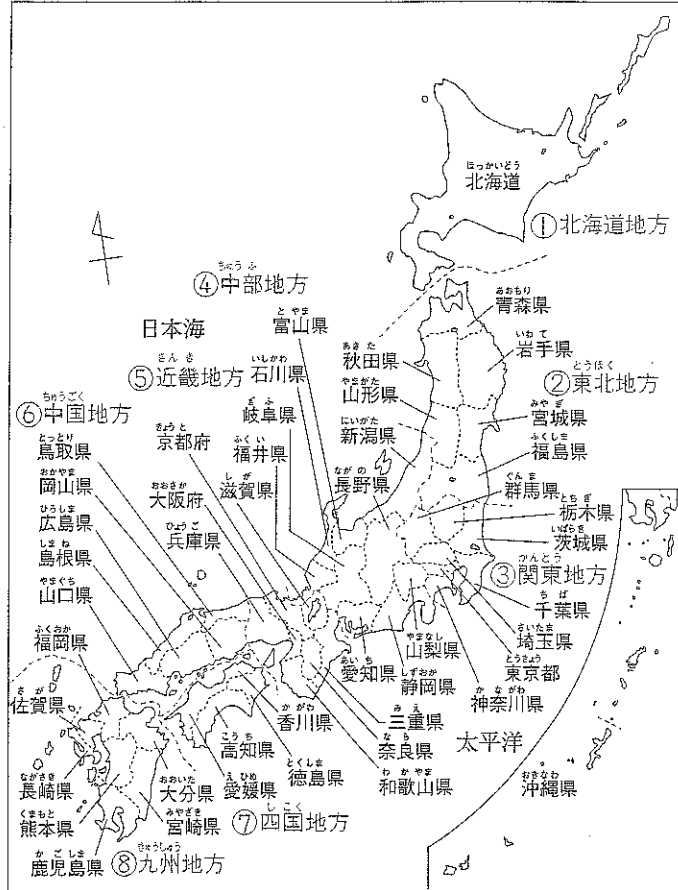
()

⑤ 日本海に面し、能登半島がある。

()

⑥ 冬でもあたたかく、雪はほとんどふらない。()

[石川県 沖縄県 東京都 青森県 滋賀県 静岡県]



(2) 次の都道府県が属する地方名を、地図中の①～⑧からえらんで()に記号で答えなさい。

㉗ () 鳥取県, 岡山県, 広島県, 島根県, 山口県

① () 群馬県, 栃木県, 茨城県, 千葉県, 埼玉県, 東京都, 神奈川県

㉘ () 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 鹿児島県, 宮崎県, 沖縄県

㉙ () 青森県, 秋田県, 岩手県, 山形県, 宮城県, 福島県

年 組 氏名

★ボーナス問題（満点の場合はクレジットにはなりません。）

次の中から一つ選んで自分の考えを書きなさい。

- (1) 社会の授業を受けた感想。
- (2) インターネット使ってよかったこと。
- (3) アメリカの好きなところ、いやだなと思うところ。

1. 月の観察をした。右の図を見て、次の問いに答えよう。

- (1) 午後 3 時に空を見ると、右の図の㉞のような月が見えた。
 観察を続けると、午後 9 時には、月は㉠の位置に見えた。

㉞、㉠にあてはまる方位を答えよう。

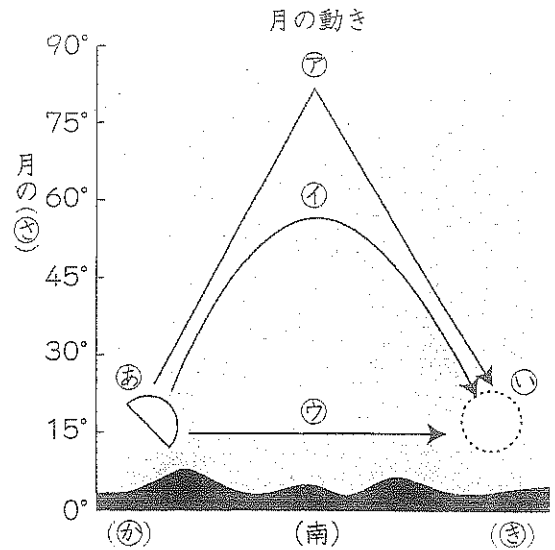
こたえ： ㉞ () ㉠ ()

- (2) ㉡にあてはまる言葉を答えよう。

こたえ： ()

- (3) ㉞から㉠までの月の動き方を正しく表しているのは、

ア～ウのどれか。記号で答えよう。こたえ： ()



2. 月の見え方や動きとして、正しいものを 4 つえらんで、() に○をつけよう。

- ① () 月の表面には、もようがある。
- ② () 半月は、夕方ごろ東のほうの空に見える。
- ③ () 半月は、満月から 3 日ほどすると見える。
- ④ () 満月は、夕方ごろ南のほうの空に見える。
- ⑤ () 満月は、夕方ごろから明け方までずっと見ることができる。
- ⑥ () 半月も満月も、太陽と同じように、東のほうから上って、南の空を通り、やがて西のほうに下っていく。
- ⑦ () 月の大きさは、高く上っているときより、地面に近いときのほうが大きい。
- ⑧ () 月の形によって、月の出る時こぐがちがう。

3. 空気、水、金ぞくの温度と体積について、正しいものには○、まちがっているものには×をつけよう。

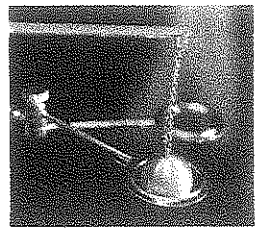
- (1) () 空気、水、金ぞくは、温度が高くなると、体積がふえる。
- (2) () 空気、水、金ぞくは、温度が高くなると、体積がへる。
- (3) () 空気、水、金ぞくの温度による体積のかわり方は、どれもほとんど同じである。
- (4) () 温度による体積のかわり方が大きいじゅんにならべると、金ぞく→水→空気となる。
- (5) () 温度による体積のかわり方が大きいじゅんにならべると、空気→水→金ぞくとなる。

4. 下の写真のように、金ぞくの玉が わ をぬけるのをたしかめてから、金ぞくの玉をガスコンロで熱した。次の問いに答えよう。

(1) 玉をねっしたあと、わを通りぬけるかどうかたしかめたところ、玉は わ を通りぬけなかった。

これは、玉とわの体積が、それぞれどのようになったためか。

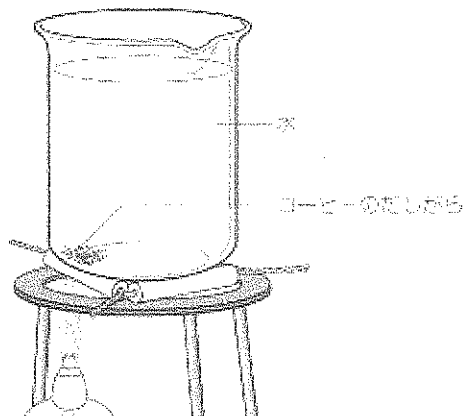
玉の体積： () わの体積： ()



(2) 金ぞくの玉を、そのまま数時間空気中においたあと、もう一度、わを通りぬけるかどうかたしかめた。

このとき、玉は わ を通りぬけるか。 こたえ ()

5. 下の図のように、コーヒーのだしがらを入れた水を熱した。こう茶の葉はどのように動くか。図に矢印を書き入れよう。

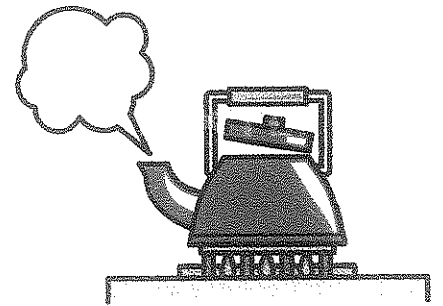


6. 次の文で、金ぞくの温まり方に関係があることには○、空気の温まり方に関係があることには×をつけよう。

- ① () やかんの持つところは、プラスチックでおおわれている。
- ② () 熱気球を上げるときは、気球の中をバーナーで熱している。
- ③ () だんぼうしている部屋の天井近くで、プロペラをまわしている。
- ④ () おたまを熱いスープの中に入れておくと、持つところが熱くなる。
- ⑤ () ファンヒーターの温風は、下からふき出すようになっている。

7. 下の図のように、やかんに水を入れて沸とうさせた。次の問いに答えよう。

- (1) 沸とうしているとき、水の温度は何℃くらいか。()
- (2) 沸とうしているとき、目には見えないが、やかんの口から出ているものを何というか。()
- (3) (2) が目に見えないのは、水が何というすがたに変わったためか。()
- (4) (2) の先は白く見える。これを何というか。()
- (5) (2) と (4) について、正しいものをえらんで、() に○をつけよう。
- ① () (4) は、(2) が空気中であたためられてできたものである。
- ② () (4) は、(2) が空気中でひやされてできたものである。
- ③ () (4) は、(2) とまったくべつのものでできたものである。
- (6) さらに熱しつづけると、やかんの中の水の量はどうか。



こたえ：()

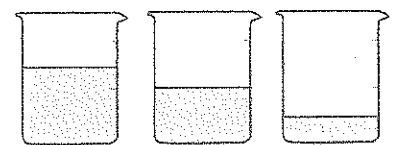
8. 水をいっぱい入れたペットボトルをれいとうこに入れて、水がこおるまで冷した。次の問いに答えよう。

- (1) ペットボトルはどのようになるか。()
- (2) ペットボトルが (1) のようになったわけを書こう。

こたえ：

9. 右の図のように、コップに水を入れて数日間置いておくと、水がへっていた。

次の文の () にあてはまる言葉を下の から選んで答えよう。



- (1) 水のように、入れられる容器によって、自由に形を変えられるすがたのことを () という。
- (2) へった水は () して、() に変わり、() に出ていった。
- (3) (2) のときに出ていったもののようなすがたのことを () という。

固体 えき体 気体 ふっとう じょう発 空気中 水じょう気

10. 次のうち、結^{むす}ろしているものはどれですか。()に結^{むす}ろするものには○、そうでないものには×をつけよう。

- ① () 寒^{ひや}い外^とからあたたかい部^ぶ屋^やに入^いってきた人が、か^かけていたメ^めガ^がネ^ねのレ^れン^んズ。
- ② () 冷^{ひや}とう庫^この中^{ちゆう}の水^{みづ}。
- ③ () 冷^{ひや}たいジ^じュ^{じゆ}ース^すを注^ついだば^ばかり^りのコ^こップ。

11. 秋^{あき}の自然^{しぜん}のようすについてまとめた。次^{つぎ}の問^といに答^{こた}えよう。

(1) 次^{つぎ}の文^{ぶん}の()にあてはまる言^{ことば}葉^はをかこう。

- ① 夏^{なつ}とくらべると、空^{くう}気^きの温^ぬ度^どが()く^くな^なつて^てい^いる。
- ② 生^いき物^{ぶつ}は、()をこすじゆ^{じゆ}ん^んび^びを^をす^する。

(2) オオカマキリが秋^{あき}にするこ^{こと}は、次^{つぎ}の㉠～㉢のど^どれ^れで^です^すか。記^き号^{ごう}で答^{こた}え^えよ^よう。こ^こた^たえ^え：[：]()

- ㉠ 巢^{すく}をつ^つく^くる
- ㉡ た^{たま}ご^ごを^を産^うむ。
- ㉢ さ^さな^なぎ^ぎに^にな^なる。

(3) 秋^{あき}のこ^ころ^ろのツ^つバ^ばメ^めのよう^{よう}す^すにつ^{につ}いて、正^{ただ}しい^{しい}もの^{もの}に○を^をつ^つけ^けよ^よう。

- ① () 巢^{すく}をつ^つく^くつ^つて^てた^{たま}ご^ごを^を産^うむ。
- ② () 南^{なん}の^の国^{こく}に^にわ^わた^たつ^つて^てい^いく。
- ③ () 山^{やま}の^の高^{たか}い^いと^とこ^ころ^ろへ^へ巢^{すく}を^をう^うつ^つす。

12. 冬^{ふゆ}の自然^{しぜん}のよう^{よう}す^すにつ^{につ}いて^{いて}ま^まと^とめ^めた。次^{つぎ}の文^{ぶん}の()にあてはまる言^{ことば}葉^はをか^かこう。

(1) 動^{どう}物^{ぶつ}には、オオカマキリ^{おおかまきり}のよう^{よう}に(①)で冬^{ふゆ}を^をす^すご^ごす^すもの、カ^かブ^ぶト^とム^むシ^しのよう^{よう}に(②)で冬^{ふゆ}を^をす^すご^ごす^すもの、ヒ^ひキ^きガ^がエ^えル^るのよう^{よう}に温^ぬ度^どの^の変^へわ^わり^りに^にく^くい(③)で冬^{ふゆ}を^をす^すご^ごす^すもの^{もの}な^など^どが^がい^いる。
ま^また、鳥^{とり}の中^{ちゆう}には、オオ^おガ^がモ^ものよう^{よう}に、よ^より^り寒^{ひや}い^い地^ち方^{ほう}から(④)く^くる^るもの^{もの}も^もい^いる。

(2) 植^{しょく}物^{ぶつ}には、ツ^つル^るレ^れイ^いシ^しや^やヘ^へチ^ちマ^まのよう^{よう}に冬^{ふゆ}に^にな^なると(⑤)し^しま^まう^うもの^{もの}が^があ^ある^る。こ^これ^れら^らは^は春^{はる}に^にな^なると、秋^{あき}に^にで^できた(⑥)から芽^{こゝろ}を^をだ^だして^{して}育^{そだ}ち^ち始^はめ^める。サ^さク^くラ^らの^のよ^よう^うな^な植^{しょく}物^{ぶつ}は、葉^はを^を落^おと^とし^して^ても(⑦)で冬^{ふゆ}を^をこ^こす。
春^{はる}に^にな^なると(⑧)が^が開^{ひら}いて、育^{そだ}ち^ち始^はめ^める。

エキストラポイント

1 年間、生き物のようすについて学んできた。春、夏、秋、冬のそれぞれの季節の生き物のようすはどうであったか。

1 年間の季節のようす、植物、動物のようすがどのように変わっていったかを絵にかこう。